

(別紙)

交付金事業要望額積算内訳書

「予定額」、「総事業費」、「合計」欄は自動計算  
(正確に表示されているか確認してください)

事業名

(単位:円)

事業名	総事業費	積算内訳																		
		交付対象経費		交付対象外経費	経費区分	項目	単価	数量	予定額	備考										
		要望額	うち、事業者で負担する額	自己負担額																
初年度 令和4年度	ア. 防除実践事業	2,070,200	1,035,100	1,035,100	0	謝金	有識者等	15,000	30	450,000	5人×6回									
						旅費	有識者等	5,000	30	150,000	5人×6回									
						消耗品費	ガソリン	150	300	45,000										
							調査用具	121,000	1	121,000	・胴付き長靴 4点 ・ゴム手袋 8セット ・デジタルカメラ 1台 ・ゴミ袋(100枚入り) 1セット ・クリップボード 4枚									
						雑役務費	プラットフォーム開発	948,000	1	948,000	1式									
							傷害保険	150	60	9,000										
							振込手数料	150	80	12,000	謝金、旅費、消耗品									
						無償労務費	結果データ整理	838	400	335,200										
						小計								2,070,200						
						イ. 防除手法検討事業	136,463	68,135	68,328	0	旅費	調査旅費	5,000	1	5,000	〇〇~〇〇 1,900円×2 (往復) 現地ガソリン代 1,200円				
											備品費	防水ビデオカメラ	101,000	1	101,000					
											消耗品費	防除用具	463	1	463					
											雑役務費	水草減容化	30,000	1	30,000					
											小計								136,463	
											ウ. 普及啓発・協力要請事業	23,430	6,715	6,715	10,000	諸謝金	普及啓発事業講師謝礼	5,000	2	10,000
消耗品費	イベント文房具等	3,430	1	3,430																
雑役務費	普及啓発グッズ(Tシャツ)作成	10,000	1	10,000	交付対象外経費・自己負担額10,000円															
小計								23,430												
積算内訳合計								2,230,093												
初年度合計	2,230,093	1,109,950	1,110,143	10,000																
		2,220,093																		

8. 事業計画に記載した事業区分を反映させてください。事業区分ごとに総事業費、要望額、申請者負担額、経費区分及び積算内訳を整理してください。

行を追加する場合は、「コピーしたセルを挿入」により追加してください。

主に物品購入が該当しますが、具体的な内容が把握できない数量が「一式」のものは備考欄や一覧表にて、一式の内訳が分かるように記載してください。

旅程にレンタカー等が含まれる場合、レンタカーの借上費用、ガソリン代、駐車場代などは、旅費の費目にまとめて計上可能です

要望額合計が千円未満の端数が出ないように調整すること。  
この記載例の場合、交付率は1/2、交付対象経費は2,220,093円で、対象経費を単純に1/2にすると千円未満の端数が生じます。この要望額合計のセルは自動計算となっていますので、手入力する各事業の「要望額」「うち、事業者で負担する額」にて、要望額の端数調整を行ってください。

自己負担額がある場合は、備考に記載してください

2年目 令和 年度 メニュー(7)以外 記入可能	ア. ナガエツルノゲイトウ侵入状況調査等事業	349,000	174,500	174,500		通信運搬費	資料郵送	11,000	1	11,000	1式
						印刷製本費	資料印刷	18,000	1	18,000	1式
						借料及び損料	作業車両リース	20,000	6	120,000	7月～12月
						賃金	調査補助	10,000	20	200,000	4人×5日
						小計				349,000	
						積算内訳合計				1,799,000	
3年目 令和 年度 メニュー(5) 及び(6)のみ 記入可能	イ. 防除手法検討事業	1,450,000	725,000	725,000		謝金	有識者	15,000	30	450,000	
						雑役務費	重機防除試行	200,000	5	1,000,000	5箇所
						小計				1,450,000	
						積算内訳合計				1,799,000	
						積算内訳合計				1,799,000	
		2年目合計	1,799,000	899,500	899,500	0	積算内訳合計				1,799,000
3年目 令和 年度 メニュー(5) 及び(6)のみ 記入可能						国内希少野生動植物種の飼養・繁殖のための水槽、恒温庫など、経費区分上の備品費の範疇に収まる設備類を想定するものです。用途や機能がわかりにくい特殊なものについては、説明資料を添付してください。					
							積算内訳合計				
	3年目合計	0	0	0	0	積算内訳合計					

注1 導入設備がある場合、積算内訳に記載または資料を添付すること。

注2 事業主体等の負担額については、事業毎に当該資金を負担する主体とその負担額を記載すること。

注3 積算内訳には、できる限り具体的な内訳を記載すること。